

路地百選推薦書

推薦者氏名：伊達美德

推薦する路地（のまち）の名称	鎌倉金沢街道裏道		
所在地	鎌倉市浄明寺		
【推薦する理由（路地のよいところ）】 鎌倉の八幡宮から東へ滑川に沿って横浜市金沢とを結ぶ歴史の道「金沢街道」、いまは横浜横須賀道路の朝比奈 IC から鎌倉に入る幹線道路であるが、休日にはかなり渋滞する。そのひとつ裏に街道に沿いながら静かな路地の道がある。山すそを川と山の地形にそってうねりながら続く道は、緑や柴の垣根、しゃれた住宅、お寺の門、庚申塚などが見え隠れに現れてきて、歩くには四季を通じて楽しい道である。特に桜の季節は、浮き立つ心で歩く。			
			
 田楽汁子のみち  浄明寺みち  浄明寺みち			
路地のまち	面積	約 1.5 h a	路地の延長
			約 1500m

の概要	まちの成り立ち、 特色等	鎌倉から横浜市の金沢に抜ける道は、東京湾の金沢湊と鎌倉を結ぶ道として鎌倉時代に開発された。陸揚げされた物資が朝比奈峠を越えて運び込まれた重要な道である。要所に寺社を置き、御家人を住まわせていたのは、鎌倉幕府の防衛策であろう。 街道筋の南のひとつ裏には「田楽辻子^{でんがくすし}のみち」と名づけた路地が続くが、この道沿いにその昔に田楽師が住んでいたのだろうか。竹の寺で有名な報国寺がある。北側の裏にも住宅街を縫う路地（名がないので仮に「浄明寺みち」という）が、行き止まりかと思えばまた続き、途中に「浄明寺」（近くに原節子 - 知っていますか - が住むと聞くが生きてるかしら）がある。
-----	-----------------	--

路地のまちの概要は記入できる範囲で結構です。それぞれの枠の大きさは各自で調整願います。